

毎月一日は「しがプラチャレンジの日」

滋賀県では、毎月一日の「しがプラチャレンジの日」に合わせて、その月に県民のみなさんに実践していただきたいプラスチックごみ削減に向けたチャレンジ(プラチャレ)をこの通信でお知らせしています。今月のプラチャレの取組を、ぜひ実践してみましょ！

今月のプラチャレ 「混ぜればごみ、分ければ資源！」その①

～プラスチック製品は分別して
リサイクルに協力しよう～



今月のプラチャレは、プラスチックのリサイクルに関するものです！

県内のスーパーマーケットには、ペットボトルやトレーなどの店頭回収を積極的に取り組まれている店舗があります。

回収されたペットボトルやトレーなどは再商品化されるなど、再び資源として利用されています。

また、自社ブランドの古着を店頭回収しているアパレルショップも増えてきています。古着に含まれるポリエステルがリサイクルされ、新たな製品に生まれ変わっています。

プラチャレの協働啓発を行っている「無印良品」では、プラスチック収納や化粧水ボトルなどの自社製品を回収し、リユース・リサイクルの取り組みをされています。



皆さんも、お買い物の際には、店頭回収が行われているか、ぜひチェックしてみてください。

そして、店頭回収に参加し、プラスチックのリサイクルに取り組んでみましょう！



▲店頭回収を実施しているお店を紹介しています(県HPごみゼロしが)

プロジェクトキャラクター こがみ 湖神 ちょういち 挑一